

青果物におけるデータ連携に取り組む皆さまへ

# 栽培データや集出荷データ等の連携への 第1歩となる取組を支援します

令和7年度補正予算 国産青果物安定供給体制構築のうち  
青果物流通合理化支援のうちサプライチェーン連携強化推進事業

## 事業内容

複数産地と実需者が連携して行う**合理化の取組に必要なシステムの導入、システム連携、電子タグ付き大型コンテナのリース導入**等の実証経費を支援します。

対象品目：野菜（かんしょ、ばれいしょ除く）・果樹

取組内容	補助対象経費	補助率
各種システム導入に向けた調査・検証 ・ 検討会の開催 ・ システムの導入及びその実証 等	・ 検討会開催経費（謝金、旅費、会場借料費、資料印刷費等） ・ システム導入経費 等	定額
データ・情報共有体制の整備 ・ 検討会の開催 ・ システム連携及びその実証 等	・ 検討会開催経費（謝金、旅費、会場借料費、資料印刷費等） ・ システム連携経費（システム導入費、開発・改良費等） 等	
機器、設備等のリース導入	・ 電子タグ、大型コンテナ等のリース導入経費	

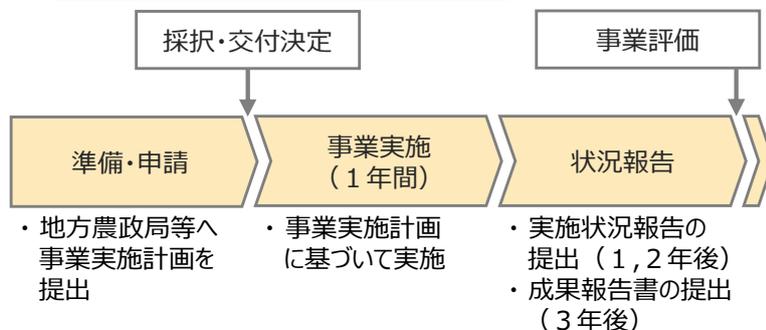
※サプライチェーンの関係者内でデータ・情報の共有体制を整備することを必須の取組とします。

## 事業実施主体

- ◆ 都道府県、市町村
- ◆ 民間事業者
- ◆ 公社
- ◆ 特認団体
- ◆ 農業協同組合連合会
- ◆ コンソーシアム
- ◆ 農業協同組合
- ◆ 農業者の組織する団体

(注) 受益農業従事者（農業（販売・加工等を含む。）の常時従事者（原則年間150日以上）をいう。）が5名以上必要です。

## 事業の流れ



## お問い合わせ先

農林水産省 農産局 園芸作物課 ☎03-3501-4096  
北海道農政事務所 生産支援課 ☎011-330-8807  
東北農政局 生産部 園芸特産課 ☎022-221-6214  
関東農政局 生産部 園芸特産課 ☎048-740-1003  
北陸農政局 生産部 園芸特産課 ☎076-232-4314

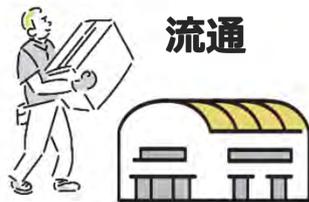
東海農政局 生産部 園芸特産課 ☎052-223-4624  
近畿農政局 生産部 園芸特産課 ☎075-414-9023  
中国四国農政局 生産部 園芸特産課 ☎086-224-9413  
九州農政局 生産部 園芸特産課 ☎096-300-6254  
沖縄総合事務局 農林水産部 生産振興課 ☎098-866-1653

# 事業イメージ

自分の持っている情報をサプライチェーンの関係者間でデータを共有、関係者が有効活用できる体制を構築するための実証を支援します。



## 生産



## 流通



## 実需

### <共有するデータの例>

収穫時期・量を予測し、共有

### <共有されたデータの活用例>

実需等の需要・在庫情報等を計画的な栽培に活用

### <対象経費例>

- ・生育予測システム、集出荷システムの導入
- ・関係者とのシステム連携
- ・電子タグ付き大型コンテナのリース導入 等

### <共有するデータの例>

出荷・在庫状況等を共有

### <共有されたデータの活用例>

実需等の需要や生産の収穫予測等を計画的な貯蔵・分配に活用

### <対象経費例>

- ・集出荷システムの導入
- ・関係者とのシステム連携
- ・電子タグ読取用機器のリース導入 等

### <共有するデータの例>

需要（必要時期、量）等を共有

### <共有されたデータの活用例>

収穫予測を計画的な販売戦略に活用

### <対象経費例>

- ・トレーサビリティシステムの導入
- ・関係者とのシステム連携
- ・電子タグ読取用機器のリース導入 等

# 事業の活用例

## 1 生育予測システムを導入して、その情報の有効活用に取り組む場合

### STEP 1



情報の活用方法等を検討

### STEP 2



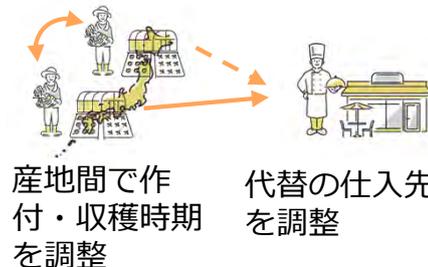
生育予測システムを導入し、生育状況をデータ化

### STEP 3

サプライチェーンの関係者間でデータを共有する仕組みを構築

収穫の時期や量を共有

### STEP 4 安定供給



産地間で作付・収穫時期を調整

代替の仕入先を調整

他の産地と連携した作付・収穫時期の調整や実需者の代替仕入先の調整等に有効活用

## 2 産地が実需者等と物流のデータ連携に取り組む場合

### STEP 1



情報の活用方法等を検討

### STEP 2



集出荷システムを導入し、モノの流れをデータ化

### STEP 3

サプライチェーンの関係者間でデータを共有する仕組みを構築

モノの流れや在庫を共有

### STEP 4 人件費削減



電子タグで荷受作業を簡略化

伝票の電子化で事務作業を簡略化

荷受作業の簡略化や伝票の電子化などに有効活用

青果物の流通コスト削減に取り組む皆さまへ

# 標準パレットの導入や出荷規格見直しへの 第1歩となる取組を支援します

令和7年度補正予算 国産青果物安定供給体制構築事業のうち  
青果物流通合理化支援のうち流通体制合理化実証事業

## 事業内容

流通事業者や実需者の受入体制に合わせた生産・出荷に向けた、**パレットや外装サイズ**の標準化、**出荷規格の見直し**等の実証経費を支援します。

対象品目：野菜（かんしょ、ばれいしょ除く）・果樹

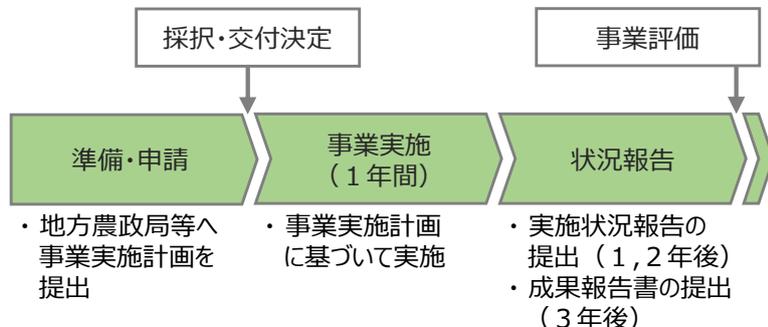
取組内容	補助対象経費	補助率
合理的な流通方法の実証 ・ 検討会の開催 ・ 合理的な流通方法の実証 - パレット等の標準化 （11型パレット等の活用） - 出荷規格の見直し ・ 先進事例調査	・ 検討会開催経費（ <b>謝金</b> 、 <b>旅費</b> 、会場借料費、資料印刷費等） ・ 流通合理化実証経費（ <b>パレット導入費</b> 、 <b>資材費</b> 等） ・ 事例調査経費（ <b>旅費</b> 、資料印刷費）等	定額
機器、設備等のリース導入	・ 実証に必要な機械のリース導入経費	

## 事業実施主体

- ◆ 都道府県、市町村
- ◆ 民間事業者
- ◆ 公社
- ◆ 特認団体
- ◆ 農業協同組合連合会
- ◆ コンソーシアム
- ◆ 農業協同組合
- ◆ 農業者の組織する団体

(注) 受益農業従事者（農業（販売・加工等を含む。）の常時従事者（原則年間150日以上）をいう。）が5名以上必要です。

## 事業の流れ

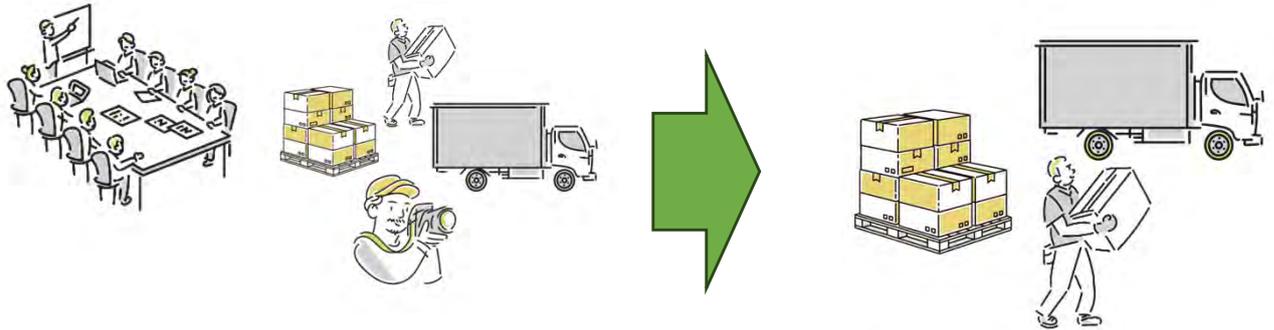


## お問い合わせ先

農林水産省 農産局 園芸作物課 ☎03-3501-4096  
北海道農政事務所 生産支援課 ☎011-330-8807  
東北農政局 生産部 園芸特産課 ☎022-221-6214  
関東農政局 生産部 園芸特産課 ☎048-740-1003  
北陸農政局 生産部 園芸特産課 ☎076-232-4314

東海農政局 生産部 園芸特産課 ☎052-223-4624  
近畿農政局 生産部 園芸特産課 ☎075-414-9023  
中国四国農政局 生産部 園芸特産課 ☎086-224-9413  
九州農政局 生産部 園芸特産課 ☎096-300-6254  
沖縄総合事務局 農林水産部 生産振興課 ☎098-866-1653

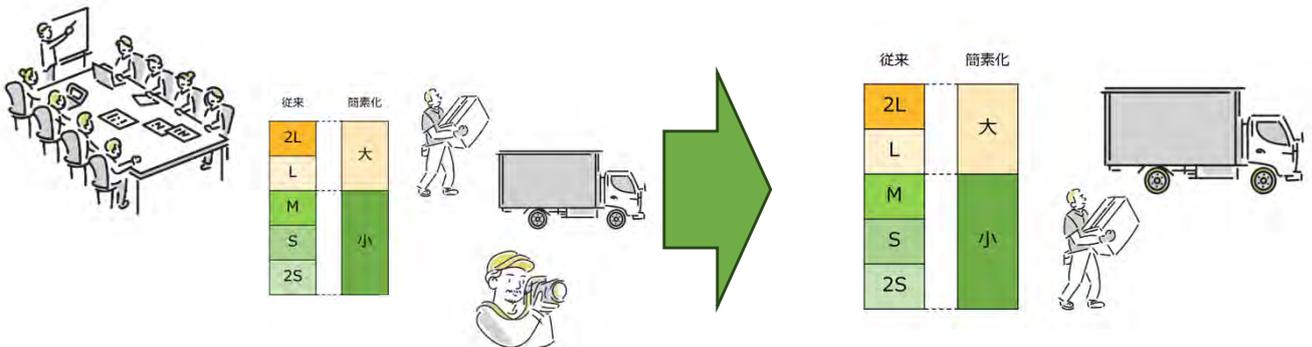
## 1 標準パレット導入による流通合理化に取り組む場合



標準パレットを活用した輸送方法等を検討  
先進産地での流通体制等を調査

標準パレットを導入し、  
統一的なパレットでの輸送実証

## 2 出荷規格等の見直しによる流通合理化に取り組む場合



出荷規格等の簡素化等を検討  
先進産地での出荷規格等を調査

簡素化した出荷規格で輸送実証

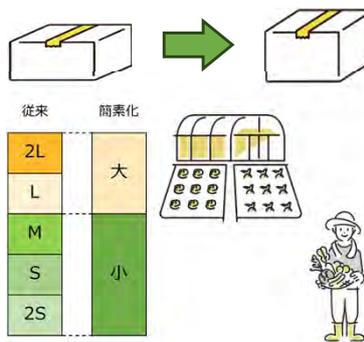
## 3 標準パレットに合わせた外装サイズや出荷規格の見直しに取り組む場合

### STEP 1



標準パレットを活用した輸送方法や標準パレットに合わせた外装サイズ、出荷規格等を検討

### STEP 2



外装サイズの変更や変更した外装サイズや出荷規格に合わせた生産

### STEP 3



標準パレットを導入し、  
統一的なパレットでの輸送実証